

令和5年度 学校運営協議会 議事録

下野市立南河内小中学校

日時 7月11日(火) 9:30~

参加者 学校運営協議会委員

松本 文男 様 荻原 剛 様 坪山 仁 様 影山 政夫 様 原 安礼 様
稲見 俊幸 様 川田 玲子 様 横島 絹子 様 海老原 忠 校長
岡本 直美 教頭 稲見 雄太 教頭 芋川 晴恵 教諭 上野 達也 教諭
黒崎 智照 地域連携教員
地域学校協働活動推進員 上野 保久 様

欠席者 阿部 正明 地域連携教員

1 開会

2 校内見学

3 会長挨拶

4 協議

① 校内見学の感想について

(委員) 校内の清掃は子供たちだけでやっているのですか。階段にほこりがたまっていたのが気になりました。

(教頭) 清掃は1年生から9年生の縦割り班で取り組んでいます。水曜日以外毎日行っていますが、子供たちが通るとほこりがでてしまいます。清掃以外の時間には職員が掃き掃除をしています。

(委員) 校舎から第1体育館に入る所の通路の段差がきついで、少しでも段差がなくなるような工夫はできませんか。また、車椅子の場合はどうするのですか。

(教頭) 車椅子の子はエレベータを使用しています。

② これまでの教育活動について

(校長) 昨年度よりも前期課程と後期課程のつながりを意識して活動する場面が増えました。体育祭は昨年度の反省や保護者の方からいただいた意見を基に、内容を改善して行いました。また、人権集会や県民の日集会等も体育館に全校生を入れて実施しました。さらに、1年生から9年生までの縦割り班で清掃に取り組んでいます。部活動の大会(予選)が6月で終わり、多くの9年生が引退になりました。気持ちの切り替えが難しい子もいますが、次の目標を見つけられるよう支援しています。

③ 学校評価について

(教頭) 学校評価アンケートの内容は、このままでよろしいでしょうか。質問9「生活の決まり」についての質問内容はいかがでしょうか。

(委員) 具体的になっていたほうが子供たちは答えやすいのではないのでしょうか。

(委員) あいさつ、時間、提出物について、別項目の質問になりませんか。別項目の方が、子供の状況を把握しやすくなり、指導もしやすいのではないのでしょうか。

(委員) 学年によって内容が異なることもあるし、保護者の考えも変化しています。質問20の内容

に関しては、見える工夫があるとよいのではないのでしょうか。例えば、卒業生で活躍している方を学校に呼んで話を聞くような機会があると、子供たちが将来について考えるきっかけになるのではないのでしょうか。

(委員) 「あてはまらない」を選んだ子供たちの自己肯定感が下がらないように工夫してほしいです。

(委員) 去年は子供たちから、休憩時間がなくなってしまうという意見があったようですが。

(校長) 行事等の関係で、休み時間がなくなってしまうことはあります。

(委員) 「進んで体を動かしているか」ということが聞きたいのならば、13では「体育の時間」という文言がなくなれば、子供の自己肯定感が下がらないのではないのでしょうか。また保護者は、自分の子供のことでよく分からない部分があるので、回答項目に「分からない・自信がない」という項目があるとよいのではないのでしょうか。

(推進員) 親子の会話のきっかけにもなるので、安易に「分からない」という回答をしてほしくないという意図があるのではないのでしょうか。

(教頭) 項目を増やすのであれば、BとCの中間の選択肢も考えられます

(校長) ここ数年、同じ項目でやっているのですが、今年答えられなければ、来年答えられるようにしてみようという気持ちを持っていただきたいです。

④ その他

(委員) 本日のアンケートの結果はどのように反映されるのでしょうか。本会のアンケートに書いた意見をどのように生かしていただいたのかを知りたいです。

(校長) みなさんの意見を集約して、学校や地域で連携して課題を改善できるように、組織の動きとして本会がさらに活性化していけるよう、御協力よろしくお願いします。

(推進員) 進む方向がはっきりしてきたところがよいと思いました。

